

第49回 西部地区陸上競技選手権大会 開催要項

- 1 期 日 令和4年(2022)年 7月30日(土) 競技開始9時30分
- 2 会 場 どらドラパーク米子陸上競技場
- 3 主 催 西部地区陸上競技協会(米子市・境港市・西伯郡・日野郡各郡市陸上競技協会)
- 4 主 管 米子市陸上競技協会
- 5 後 援 鳥取陸上競技協会 山陰放送 新日本海新聞社 山陰中央新報社 中海テレビ放送
- 6 種 目

一般・高校男子(13種目)

100m 400m 1500m 4×100mR 4×400mR 走幅跳 走高跳 三段跳
砲丸投(7.26kg) 円盤投げ(2.0kg) やり投 高校砲丸投(6.0kg) 高校円盤投げ(1.75kg)

一般・高校女子(10種目)

100m 200m 1500m 4×100mR 走幅跳 走高跳 三段跳 砲丸投げ(4.0kg)
円盤投げ(1.0kgkg) やり投

中学男子(10種目)

1年100m 2・3年100m 400m 1500m 4×100mR
走幅跳 走高跳 砲丸投(5.0kg) 円盤投げ(1.5kg) ジャベリックスロー

中学女子(10種目)

1年100m 2・3年100m 200m 1500m 4×100mR
走幅跳 走高跳 砲丸投(2.721kg) 円盤投げ(1.0kg) ジャベリックスロー

小学校男子(8種目)

1・2年50m 3・4年100m 5・6年100m 800m 4×100mR
走幅跳 走高跳 ジャベボール投

小学校女子(8種目)

1・2年50m 3・4年100m 5・6年100m 800m 4×100mR
走幅跳 走高跳 ジャベボール投

7 参加資格

- ①本年度、鳥取陸協に登録している者。
- ②「競技運営ガイドラインSTEP4」に定める要件を満たしている者。
- ③1人2種目以内(但し、リレーは除く)
小学生は1種目における出場人数の制限を設けない。
中学生は1種目1校3名以内(但し、中学校トラック種目のみ1校6名以内とする)
リレーは参加制限なし(A・Bチーム等可)。但し、タイムレース決勝とする。
- ④各部門の枠を越えて出場することは認めない。
- ⑤参加料 一般・高校1種目600円 中学生1種目500円 小学生1種目300円
リレー1チーム1,000円

8 申し込み *本大会は県陸協主催ではありません。以下のように申し込みをしてください。

ア 申し込み書類・電子データの送付について

- ①鳥取陸上競技協会webサイトから西部地区開催の競技会専用のエクセルファイルを用いて作成してください。
Web→お知らせ→西部地区エントリー様式(統一)より様式1、様式2を作成する。
- ②「様式1(出場選手一覧表)」「様式2(個表)」を入力し、電子データを送付する。
- ③「様式1(出場選手一覧表)」「様式2(個表)」を紙媒体で印刷し、大会責任者に送付する。
- ④「様式2(個表)」はA4で印刷したものを必ず切り離して提出する。
必ず②③両方提出してください

イ 大会責任者(「様式1(一覧表)」「様式2(個表)」の送付先)

伊田 玲(鳥取県立米子高等学校) 〒683-0023 米子市橋本30番地1
メールアドレス doi_ai@mailk.torikyo.ed.jp

ウ 申し込み期日

7月5日(火) 必着
参加料は、健康チェックシートとともに大会当日に受付で集めます。

9 表彰

小学生は6位まで、その他の部門は3位までに賞状を与える。

10 その他

- ①本大会は「有観客」とする。観戦場所は写真判定台下のスタンド(100mゴール側)のみとする。
観客を希望される方は、鳥取陸上競技協会HP「お知らせ」より健康チェック申告書(様式4)・観覧者用(様式6)をダウンロードし大会当日提出してください。
◆選手 健康チェックシート(様式1)⇒当日検温⇒参加許可(未成年者は保護者の同意が必要)
◆役員 健康チェックシート(様式2)⇒当日検温⇒参加許可
◆観客・報道 ⇒健康チェック申告書(様式4)(様式6)⇒当日検温⇒(調査用紙)⇒入場許可
⇒退場時調査用紙提出
- ②小学校のクラブチームは、チーム5名以内のコーチを認める。
- ③一般・高校・中学のアスリートビブスは県陸協登録ナンバーを使用する。
- ④小学生のアスリートビブスは大会本部で準備する。当日受付で受け取り、終了後返却すること。
(申込用紙、個人データのナンバーの欄は空白にしておくこと)
- ⑤スパイクピンは、7mm以下で、形状は平行のものを使用すること。
- ⑥小学生は800mを除く種目にスパイクを使用してもよい。
- ⑦小学生走高跳の背面跳は認めない。
- ⑧小学生の走幅跳、ジャベボール投の試技は3回とする。
- ⑨中学・高校・一般の、走高跳を除くフィールド種目は3回の試技とし、トップ8進出者のみ4回目の試技を行う。
- ⑩競技中の事故については、主催者は一切責任を負わない。